令和3年度指定管理施設モニタリングシート

施設名	船橋市北総育成園	総合 評価 A
指定管理者	社会福祉法人 さざんか会	
評価対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
所管課	健康福祉局福祉サービス部障害福祉課	
評価責任者	健康福祉局福祉サービス部長 岩澤 早苗	

評価	総合評価の判断基準
S	小項目がS・Aだけで構成されており、Sの割合がAの割合以上である
A	小項目がS・Aのいずれかで構成されており、Sの割合がAの割合未満である 小項目がS・Aのいずれか及びBで構成されており、S・Aの割合がBの割合以上である
B	小項目がS・Aのいずれか及びBで構成されており、S・Aの割合がBの割合より少ない 小項目がS・A・Bのいずれか及びCで構成されており、S・A・Bの割合がCの割合以上である
C	小項目がS・A・Bのいずれか及びCで構成されており、S・A・Bの割合がCの割合より少ない
D	上記に関わらず、小項目内に一つでもDがある場合

評価項目 及び 施設所管課による評価の理由	評価結果		
	指定 管理者	障害 福祉課	
1. 基本方針			
(1)管理運営の基本方針	①指定管理者制度の趣旨を理解し、船橋市の示した基本方針に基づき管理運営を行っている	A	A
	管理運営の趣旨や基本方針を理解し、適切な施設運営管理がなされている。また、コロナ禍においても、郵送物や電話といった手段で保護者への情報提供や意見交換を適切に実施し、個々の特性に合ったサービスを提供している。		
	②連絡体制を確立している	A	A
作業班体制をはじめ、責任者や職員の業務分担が適切になされていることから、指揮命令系統が確立されており、船橋市との連携体制も確保されている。 また、長年にわたり施設周辺住民と良好な関係を築いており、不快になるような事態が起こらないよう努めている。			

2. 業務運営計画			
(1)高齢化に対する取組	①高齢化していく利用者が安全かつ安心して生活できる体制が整っている	A	A
	緊急事態における対処方法、安全面の配慮について、研修を通し職員に周知徹底を図っている。また、利用者の高齢化重度化に対応するための支援員、看護師等が情報交換を密に行っており、利用者それぞれの健康状態に合わせた個別支援計画を作成し、適切なサービス提供を行っている。		
(2)相談事業	①生活相談として、利用者の生活、住宅、身上等に関する相談に応じる体制が整っている	A	A
	相談内容を記録し、職員が情報共有して最善の対応ができる体制を築いており、家族からの相談も適切に対応している。 また、家族の高齢化に伴う課題について向き合い、市や関係機関との連携に努めている。		
	②健康相談として、看護師による利用者の疾病予防等に関する相談に応じる体制が整っている	A	A
	看護師等による利用者の健康管理、服薬管理、通院調整等の医療機関との連携が適切に行われており、日常においても利用者の些細な変化を感じ取るよう努めている。 また、相談支援専門員資格を多くの支援員が取得しており、意志表示の難しい利用者は、保護者や職員同士の情報共有により健康状態の把握に努めている。		
(3)健康増進事業	①利用者の健康の維持・向上に資することを目的として、事業を適切に実施している	A	A
	集団感染における対応を教訓とし、「感染症マニュアル」や「業務継続計画BCP」を策定するなど施設の衛生管理に努めている。 また、外部講師を招いた研修の実施、誤飲の対処といった命に関わる事故に対応できるよう有資格者の配置や支援員への定期的な講習を行い、事故防止体制を整えている。		
(4)日中活動の取組	①日中活動について、事業計画に基づき適切に実施している	A	A
	利用者個々の障害特性・身体的能力・意向に合わせて個別支援計画を作成しており、計画に基づいた各種作業班を編成している。 令和2年度の集団感染の終息以降、利用者の心身の養生を第一に日課の変更見直しや調整を行い、利用者の高齢化、重度化が進む中でも個々の特性や能力に合わせた活動を提供できるよう努めている。		

(5) 自主事業等	①自主事業等について事業計画書に基づき適切に実施している	B	B
	<p>コロナ禍の影響を受け、多くの自主事業が実施困難となった中でも、相談事業や部会委員会の活動を積極的に行ったことは評価できる。 一方で、コロナ禍においても実施できる自主事業の検討が必要と考えられる。</p>		
	②魅力ある事業展開に努めている	B	B
<p>コロナ禍においても実施できるような方法を模索して部会委員会等の自主事業を行っていた。利用者の高齢化、重度化においても取り組める自主事業について、引き続き研究し新たな事業を模索していく必要がある。</p>			
3. 事務管理計画			
(1)職員配置及び事務分担計画	①事業計画書に基づき適切な人員配置を行っている	A	A
	<p>安定的な管理運営が可能な人員体制が確保されており、看護師以外にも栄養士、社会福祉士、介護福祉士などを配置し、効果的な施設運営ができています。</p>		
(2) 職員研修計画	①施設の管理運営や利用者のサービス向上に必要な研修等が実施されている	B	B
	<p>今年度は、コロナ禍・集団感染対応の為、外部への職員研修について多くは実施できなかったが、全職員が受講した虐待防止権利擁護研修をはじめ、コロナ禍においても多くの職員が研修を受講し、研修報告による周知もなされた。</p>		
(3) 収支計画	①安定した管理運営を行っている	A	A
	<p>理事会の承認を受けた収支計画により、安定的な管理運営がなされている。また、全職員にコスト削減意識を高めるよう働きかけ、経費削減に努めている。</p>		
4. その他管理運営に関する計画			
(1) 安全対策及び緊急時対応に関する考え方	①利用者が安心・安全に利用できる施設とするための管理が行われている	A	A
	<p>防災安全委員会、園内設備管理委員会を中心に、緊急時の訓練や設備の点検、マニュアルの整備を実施しており、事故発生時には、緊急時マニュアルに基づいて適切に対応するように努めている。 また、金銭の管理は管理方法・管理責任者を明確にしている。</p>		

(2) 苦情・トラブルの未然防止対策及び発生後の対応に関する考え方	①苦情・トラブルの未然防止対策及び発生後の対応について適切に実施されている	A	A
	苦情受付担当者2名と苦情解決責任者(園長)を置き、苦情があった場合に備えている。また、コロナ禍においても郵送物等で保護者に対して積極的に利用者の様子や施設の状況についての情報を発信し、信頼関係の構築に努めている。		
	②従業員の接遇向上に努めている	A	A
研修体制により、職員が一定の接遇を提供できるように努めている。また、サービス水準の確保のために、職員研修や各種マニュアルの作成・周知がなされている。			
(3) 個人情報の取り扱いに関する考え方	①個人情報の取り扱いについて適切に処理されている	A	A
	船橋市個人情報保護条例、入所契約書、運営規程に基づき、適切な個人情報の取り扱いがなされている。個人情報は目的以外には使用しないよう全員に周知・徹底をしている。		
(4) 市指定モニタリング以外のモニタリングに関する考え方	①施設独自でモニタリングを行っている	A	A
	事業計画書に基づき、居室計画会議、部会委員会計画会議、作業計画会議等が実施されている。また、その内容について全職員に周知を行いサービス向上に努めている。		
(5) 設備について	①施設設備について適切な管理を行っている	A	A
	日常の点検、施設設備の定期点検、保守、修繕が適切に実施されており、異常があった際の市への報告もなされている。		